

9月2日みんなが参加できる社会であるために一宮本太郎、湯浅誠、富田一幸

9/2 京都西本願寺、聞法会館一転げ落ちない社会、宮本太郎さん。子ども食堂一湯浅誠さん。

障がい者就労支援から困窮者も含むユニバーサル条例へ、富田一幸さん。

宮本一今生活保護の単給を言うのは危うい、給付付き税額控除を優先。住宅の中間市場が必要。

富田一雇用率違反を官僚批判で終わらせず、法律が時代遅れ、雇用は就労支援だ！支援計画無しにペナルティだけでいいのか？これをチャンスに法改正議論を野党も提案すべき。

湯浅一子ども食堂が2000か所に。日本社会のシステムが、きれいな四角から外れて、固いシステムがもたない現象が日大事件などに現れて来た、。

おもしろかった！

